

## 2017（平成 29）年度 プログラム募集要項

### 米国：オレゴン大学 地域実践活動

#### 研修の趣旨

本研修は、米国・オレゴン大学における地域活動研修に参加し、多様な価値観としっかりと向き合うことのできるグローバル人材となる機会を提供するものです。

当該の研修及びホームステイを通して、皆さんの思考力・洞察力・創造性・自主性を、伸ばすことを目的としています。

#### 研修概要

##### 【募集対象者】

神戸大学国際人間科学部生、発達科学部生、国際文化学部生、人間発達環境学研究院生  
国際文化学研究院生（ただし、単位付与なし）

##### 【受入機関】

The University of Oregon オレゴン大学（米国・オレゴン州立大学）

URL: <https://uoregon.edu/>

1876 年設立の公立大学（学生数約 24,000 人）。

##### 【日程】

- 2017 年 8 月 27 日（日） オレゴン州ユージーンに到着（最短の移動で、同日日本出発）
- 2017 年 8 月 28 日（月） プログラム開始
- 2017 年 9 月 22 日（金） プログラム終了
- 2017 年 9 月 23 日（土） オレゴン州ユージーンを出発（最短の移動で、日本到着は 9 月 24 日）

##### 【募集人数】

最少・最大催行人数の設定はありません。

但し、オレゴン大学での募集状況次第で、人数超過になる場合があります。その際は、5 月末日までに、GSP オフィスから各応募者に連絡します。

##### 【プログラム】

Oregon Experience Program

URL: <http://www.eli.ua.edu/statichome/iep/>

「持続性のある地域活動と非常時対応」をテーマに、「場」に基づく実践活動に参加（週 25 時間）

- ※ 1 週目：オリエンテーション（大学での授業見学を含む）
- ※ 2 週目：「持続性」をテーマに、ビジネス・政策・日常生活に関わる環境に優しい取組（ディスカッションに向けた言語を学び、専門家との意見交換と学外視察を行う）
- ※ 3 週目：「非常時対応」をテーマに、地球規模での対応についてディスカッション（学内及び学外で実施）
- ※ 4 週目：地域社会でのボランティア活動（1 か所まで 2 日間：図書館での読み聞かせ、高齢者施設での交流、フードバンクでの食料配布など）

### 【滞在先】

全日程でホームステイを利用します。  
ホストファミリーはオレゴン大学からの紹介です。

### 【参加費】概算総額（1アメリカ・ドル＝115円で換算）84万円～

授業料	4,500 アメリカ・ドル（約 517,500 円） （授業料、ホームステイ費、空港送迎料、地元バス・パスを含む）
食費	600 アメリカ・ドル（約 69,000 円、1日2食分）
航空運賃	250,000 円～（航空券手配時に購入可能な航空券の状況次第で、金額は変わります）
概算	約 836,500 円～

- ※ 上記の費用は目安です。為替の変動などにより、金額が変わることがあります。
- ※ **パスポート取得に係る経費**、ビザ申請にかかる経費（日本国籍の場合、ESTA 取得（14 アメリカ・ドル）が必要）、航空券に付随する諸費用（空港施設使用料など）、**付帯海学**（約 7,800 円）、**出発・帰国空港までの交通費**（日本・米国とも）、その他個人経費などは、**個人負担**となります（上記の総額に含まれておりません）。
- ※ 食費は、ホストファミリーに直接支払うこととなります。
- ※ オレゴン大学への授業料などの支払いは、グローバル決済代行サービスもしくは各自のクレジットカードで行います。
- ※ 航空券は、神戸大学生協同組合で手配可能ですので、希望者はプログラム参加決定後の指示に従って手配してください。

### 【申込・受付期間】

所定の書式（日本語）により、電子ファイル及び紙媒体で、下記締切までに、国際人間科学部 GSP オフィス（鶴甲第1キャンパス E 棟 1 階）に申し込んでください。

申込締切： 2017 年 5 月 31 日（水）

申込先： 国際人間科学部 GSP オフィス（鶴甲第1キャンパス E 棟 1 階、[gsp-info@fgh.kobe-u.ac.jp](mailto:gsp-info@fgh.kobe-u.ac.jp)）

### 【オリエンテーション及び日程】

有意義で実りある研修にするために、下記の予定で「GSP 演習（オリエンテーション2）」が行われます。参加者は、すべての回に出席すること（国際人間科学部生の場合、必修科目の一部となります）。

6 月初旬	オレゴン大学提出書類と、振込先及び詳細手続きの案内を、 GSP オフィスから各参加者にメール送付
6 月中旬	オレゴン大学提出書類（英語）の提出期限
7 月初旬（金曜 1 限）	「GSP 演習（オリエンテーション2）」第 1 回： 研修の諸注意（手続きガイダンス）、目標設定（学びたいこと、挑戦したいこと）
7 月中旬（金曜 1 限）	「GSP 演習（オリエンテーション2）」第 2 回： 現地事情に関する研修、スケジュールなどの最終確認
6 月～7 月	危機管理オリエンテーションの受講（4 回開講されるうちの 1 回を受講）
8 月 18 日までに	海外渡航届の提出（但し、8 月 14 日から 16 日は神戸大学一斉休業日）

※ 国際人間科学部生は、別途「学びの設計図（海外研修）」と「振り返りシート（研修型）」の提出が必須です（詳しくは、「GSP 演習（オリエンテーション1、2）」で説明します）。

**【取消料の取扱】**

※ やむを得ず参加取消をすることになった場合、参加取消の連絡をオレゴン大学に行く日付（神戸大学が連絡を受ける日程ではありません）によっては、以下の取消料が発生します。

	授業料に係る料金
支払い後～7月28日 (支払い期限は6月30日)	費用の25%
7月29日～	費用の全学

※ 航空券に関する取消料は、各自が申し込む航空券の種類により異なりますので、航空券申込先で確認が必要です。

**【教員の随行】**

教員の随行はありません。

緊急連絡体制については、7月中旬の「GSP 演習（オリエンテーション2）」の2回目で、参加者各自にお知らせします。

**【留学生危機管理制度（OSSMA）・危機管理オリエンテーション】**

大学規定により、留学生危機管理制度（OSSMA）への加入、及び危機管理オリエンテーションへの参加が義務付けられています（参加者の費用負担はありません）。

危機管理オリエンテーションの受講日時が決定次第、参加者に別途連絡します。

**【単位】**

所属学部・研究科	単位（研修参加時に神戸大学在学中であること）
国際人間科学部	（「実践型GSコース」のプログラムのため、2017年度入学生が2017年度に参加する場合は、単位認定なし）
発達科学部 人間発達環境学研究科	海外実習単位認定の申請が可能です。 それぞれの所属学部・研究科の学生便覧学部規則等の「海外実習の単位認定に関する内規」を参照してください。 発達科学部（平成28年度版） <a href="https://www.h.kobe-u.ac.jp/sites/default/files/general_page/handbook_f_2016_all_web.pdf">https://www.h.kobe-u.ac.jp/sites/default/files/general_page/handbook_f_2016_all_web.pdf</a>
国際文化学部 国際文化学研究科	単位認定なし

**【参加申込にあたっての留意点】**

1. 参加申し込みにあたっては、保護者もしくはご家族と十分に話し合った上で申し込んでください。また、神戸大学の授業・試験・行事・部活動のスケジュールなども十分に確認した上で申し込んでください。
2. 参加者決定は、先着順ではありません。
3. 神戸大学の学生として恥ずかしくない行動をとることができる学生の参加を期待します。書類提出の期限、オリエンテーションへの出席、団体行動に対する意識など、規律ある行動をとるように心がけてください。

このようなことが遵守されない場合は、参加を取り消すことがあります。

4. 本研修の参加者に決定した学生で、パスポートを未取得の場合、ただちに申請手続きに取り掛かってください。
5. 電子メールアドレスは、申し込み後の様々な連絡に必要となるほか、研修中にも重要な連絡手段となります。大学からの連絡は、学籍番号メールで行います。海外でもアクセス可能で、国内でも頻繁に使用するメールアドレス（Webブラウザで確認できるメールを推奨）を取得し、学籍番号メールの転送設定を各自で行ってください。
6. 研修期間の重なる、学内の他の海外研修と重複して申し込むことはできません。
7. 8月14日から8月16日の3日間は、神戸大学夏季一斉休業です。書類提出の際は、注意してください。

**【本プログラムに関する問い合わせ先】**

国際人間科学部 GSP オフィス

鶴甲第1キャンパス E棟1階（国際人間科学部教務学生係隣）

E-mail: [gsp-info@fgh.kobe-u.ac.jp](mailto:gsp-info@fgh.kobe-u.ac.jp)

Tel: 078-803-7601